

# 金木 だより

発行 青森県金木町役場  
編集 企画 室

昭和52年10月号



来年も

元気な姿で



# 8.5津軽水害

## 被害額は四億円

### 稲は枯死、四割減

8月5日の集中豪雨は青森県内各地に多大の被害をもたらしましたが、金木町でも嘉瀬地区で四億円にのぼる被害がりました。

同地区駒留には、駒留排水機場があり、旧十川へ排水を行なっていますが、今回の豪雨で岩木川が増水し旧十川に逆流現象が生じ、これが同排水機場そばで飯



《決壊寸前の農道》

約三五〇坪が冠水被害を受け、二〇〇坪が重油に汚染され、この地区だけでも四億円の被害がでています。重油が付着した稲は、九月十二日ごろから、稲の枯

死が目立ち、ところどころには、全滅個所が出現しています。

また、重油の被害をまぬがれて浸水した水田でも、水が引いた後は湿原と化しており、例年一〇％当り一

二依の平均収量のうち、約四割の減が見込まれるため



《水がひいた後の悲惨な水田》

## 金木町子供会

### 育成連合会

#### 設立される

このほど、金木町子供会育成連合会が設立され、話題を呼んでいます。会長は古川明美さん（喜良市・柏木町）で、子供会の活動に

の加入が望まれています。役員の方々は次のとおりです。

父兄が参加し、校外活動をより良いものにするともに、子供らの保護育成を目的に設立しましたが、現在金木地区と喜良市地区より加入しておらず、嘉瀬・川倉・藤枝・蒔田・神原地区

（会長）古川明美（喜良市柏木町）（副会長）白川昭夫（金木若松町）・斎藤正弘（金木三軒町）（監事）小野裕蔵（喜良市岩見町）・秋元金則（金木朝日町）（理事）大坂喜雄（金木美晴町）・山本鷹（金木若松町）・田中勇治（金

## 児童手当

家庭とこどものしあわせのために

児童が心身ともにすこやかに成長することは、国民すべての願いであり、家庭と社会がともどもに児童の健全な育成に努めることが望まれます。児童手当制度は、このための施策のひとつとして生まれたものです。（受給資格）

日本国内に住所がある日本国民で、18才未満の児童を3人以上養育し、その1人以上が義務教育を受けていること。ただし収入により該当しないこともある。（手続きその他）くわしいことは、役場民生課へどうぞ。

本朝日町）・米谷哲（喜良市林町）・古川良治（喜良市派立）・田中悦子（喜良市派立）（事務局長 今トシ（喜良市林町）（会計）中村利宗（喜良市柏木町）

### 自衛隊

#### 募集相談員

#### 決まる

自衛隊員の募集相談員として次の方々が町長より委嘱されました。自衛隊員応

募の相談、その他自衛隊に關するどんなことでもご相談下さい。

（金木）津島俊雄（米町）田村ミチへ（小川町）三上光弘（本町）

（川倉）三瀧成太郎（湯の川）

（蒔田）川口清衛（上蒔田）（嘉瀬）山中徳一（車町）木下俊蔵（下派立） 鳴海 浄（本町）

（喜良市）新岡清士（更生部落） 今盛幸（北本町）



# 第81回金木町議会定例会

## 補正総額で

### 十六億六千三百万円

#### 歴史民俗資料館を建設

金木町議会九月定例会は九月二十四日に開会し、会期を二十四日から三十日まで七日間と決め、昭和五十二年一般会計補正予算昭和五十二年水道事業会計補正予算など十八案件が上程され、大橋町長の提案理由説明のあと散会しました。二十五、二十六日の休会を終え、翌二十七日は一般質問に入り、吉田米逸・沢田由男・吉崎正光・伊藤清慈・成田善蔵の五議員が質問いたしました。

質問は、町道舗装・嘉瀬スキー場ジャンプ台用地の件・自然休養村事業・町長の政治姿勢・共同利用模範牧場の運営状況とこれから

の見通し、8・5災害での汚染米の処理と天災資金の取扱い及び岩木川の改修、温泉ボーリングと特養老人ホームの計画、町営住宅の入札・金木町総合計画などについて活発な質問、答弁がくりひろげられました。二十八日は、昭和五十二年一般会計補正予算を熟考し、二十九日休会して、三十日、昭和五十一年度金木町歳入歳出決算特別委員会を設置し、委員長に木村金利議員、副委員長に沢田由男議員が選任され、委員会終了後、単行案審議に入りました。五十一年度歳入歳出決算では一般会計歳入総額十五億八千六万八千

四百二十三円、歳出総額十四億八千六百三十二万三千六百八十一円で一億七千二百四十四万四千七百四十二円の赤字、繰越金四千二百一十一万三千円を差し引いても一億三千三百三十三万七千四百四十二円の赤字になりました。五十一年度一般会計補正予算では、特養老人ホームのための温泉掘さく工事費一千万円、歴史民俗資料館建設工事費三千五百万円、道路新設改良費五百万円、保育所費二百三十三万九千円など、歳入歳出それぞれ五千八百八十三万九千円が追加され、歳入歳出予算総額は歳入歳出それぞれ十六億六千三百七十二万四千円と

なりました。上程された十八案件のうち十七案件が原案可決となり、七日間の会期を終え午後四時十七分開会しました。提出された議案は次のとおりです。

▽ 五十一年度一般会計補正予算の件、同年度国民健康保険特別会計補正予算の件、同年度水道事業会計補正予算の件、五十一年度一般会計歳入歳出決算認定の件、同年度霊園事業特別会計歳入歳出決算認定の件、同年度国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算認定の件、同年度同会計（直診勘定）歳入歳出決算認定の件、同年度水道事業会計決算認定の件、五十一年度土地開発公社事業計画書提出の件、報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正、特別災害による被害者に対する町税減免の特別措置に関する条例の一部改正、国民健康保険条例の一部改正、同保険税条例の一部改正、青森県交通災害共済組合規約の一部変更、損害賠償の件、人権擁護委員の件二件、寄附採納願の件

## まちの話題

### 金木ライオンズクラブ

#### より十萬円の寄付

このほど金木町にライオンズクラブが発足し、その認証状伝達式が七月十日行われ、これを記念して金木町に十万円が寄付されました。ライオンズクラブは、有力な実業家を会員とする奉仕団体で、会長に一戸哲三氏、CN委員長福田元信氏、幹事原田俊司氏が就任しました。

### 小川町子供会より

#### 一萬円寄付

小川町子供会から一萬円が寄付されました。同子供会では、町内の八幡宮の大祭時に境内において食堂を行っており、その売上げの一部を寄付したものです。一萬円は、教育関係に使われることになっています。

### 売上げから

#### 八萬円を寄付

金木町中央公民館前で、自動車用品・日用品等の大安売りをして町民から好評を得ている中谷石油（北新町・店主中谷さん）より三回に渡って合計八万円が町に寄付されました。初めは自動車部品・オイル等を自所で販売していたのが、

家庭用品等を含めて安売りのところ、大変な人気だったので、金木町中央公民館前での販売となり、その売上げの中から今回までに八万円が寄付されています。寄付金は、社会福祉・教育関係に使わせていただきます。

たばこは

町内から

買いましょう



# 第九回

## 金木町老人福祉大会

### 開催される

#### 最高長寿者は桑田サワさん

九月十四日、金木町中央公民館で、第九回金木町老人福祉大会が盛大に行われました。十時に開会し、修

礼のあと開会のことばを金木町老人クラブ連合会副会長の中谷仁太郎氏が述べられ、国歌斉唱・黙禱についで、主催者あいさつを金

木町老人クラブ連合会長の

大橋忠雄氏、激励のことば

を金木町長がそれぞれ述べ

顕彰に移りました。

顕彰には、最高長寿者と

して男子は古川亦太郎さん

(九十二才、喜良市下町)

女子は桑田サワさん(九十

八才、喜良市南本町)の二

名が、満八十才に達した長

寿者夫婦には新岡千代・

つるさん夫婦(金木浦町)

ダイヤモンド婚を迎えた長

寿者夫婦の今七五郎・いゑ

さん夫婦(喜良市川端町)

をはじめ、二十名二夫婦が

受彰されました。

これからも、もつともつ

と長生きをして、郷土社会

のためがんばってもらいた

いものです。



〈男子最高の古川亦太郎さん〉



〈金木町最高長寿者の桑田サワさん〉



〈記念品を受けとる今七五郎夫婦〉

最高長寿者(男女各一名)  
桑田サワ(九十八才・喜良市南本町) 古川亦太郎(九十二才・喜良市下町)

〈顕彰者〉

満九十才に達した長寿者(三名)  
木村すみ(金木新富町) 沢田やゑ(金木小川町) 津田茂作(嘉瀬上古町) 〇満八十五才に達した長寿者(十五名)

成田じゅん(嘉瀬上中柏木) 神島つる(嘉瀬畑中) 佐野洪(嘉瀬下古町) 沢田みさ(嘉瀬下鍛冶町) 古川とみ(喜良市上柏木町) 今ヤヨ(喜良市南本町) 竹内サタ(金木中山道町) 黒滝善之助(蒔田) 原田竹三郎(藤枝) 中村健輔(金木朝日町) 白川ちよ(川倉林下) 桑田重吉(喜良市上派立) 横山きさ(喜良市林町) 松尾松太郎(金木新富町) 大

### あすなる

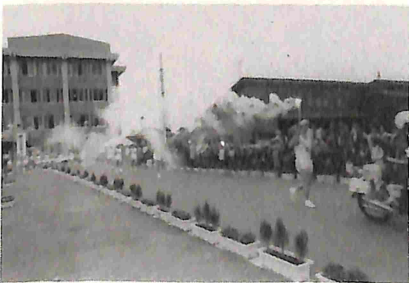
#### 国体に一役

##### 道路清掃でリレー隊歓迎

橋つね(金木新富町) 夫八十三才、妻八十才・金木浦町  
〇満八十才に達した長寿者夫婦(二組)  
新岡千代・つる夫婦(長寿者夫婦(二組))



〈町内会のみなさん〉



〈大会旗・炬火リレー隊〉

この日は二十名ほどの町内の人たちが集まり、清掃奉仕に汗を流していました。

#### 新店落成記念に

##### 桜とグラスを寄贈

今月中ごろ、有限会社「ふくだ」(社長福田元信氏)が小川町に建設していた新店が落成・開店したので、これを記念して福田氏より町にカットグラス百個、吉野桜苗木百二十本が寄贈されました。グラスは中央公民館に、桜は中央公民館前三十本、公園に九十本植えられます。

# 全国中学生相撲大会

## よくやった金木南

### 団体準優勝、個人鎌田が三位

九月十四日、東京・蔵前  
国技館で第七回全国中学生  
相撲選手権大会が行われ、  
金木南中学校が団体で準備  
勝しました。大会には全国  
で五十四校が出場し、一チ

ーム三人による予選三回を  
行い、上位三十二チームが  
決勝トーナメントにより優

勝を争うもので、金木南チ  
ームは三勝八点の高得点を  
獲得、堂々決勝に進みまし  
た。決勝の相手は、金木南  
が予選でストレート勝ちし  
ているものの、決勝になり  
硬くなったか、惜しくも一  
勝二敗で優勝を逃しました  
しかし、金木南の準優勝  
で、青森県は三年連続の上  
位入賞を果たしました。  
また、個人戦では鎌田孫  
秀君が三位に入賞しました



〈スモウ部の強者、右から2番目が個人3位の鎌田君〉

## 金木町消防団長に

### 平川久次郎氏就任



金木町消防団々長の太田  
治氏が病気により死去した  
ため、七月二十五日、平川  
久次郎氏が団長に就任しま  
した。平川氏はこれまで金  
木町消防団副団長に就任し

ており、また、金木町消防  
組消防手拝命以来三十七年  
余の功績により、今年三月  
に昭和五十一年度消防庁長  
官表彰の永年勤続功労章を  
受章しています。

なお、平川氏の任期は、  
前団長の残任期間の五十四  
年一月十日までとなってい  
ます。  
また、これにより空席と  
なった副団長には原田源太  
郎氏が就任しました。

## 交通安全に

### ご協力を!

町では、交通安全対策の  
一端として町内一円にカー  
ブミラーを設置しています  
また、個々にも売っており  
好評を得ています。最近  
このカーブミラーの盗難・  
破損等が増えてきました。

カーブミラーは危険な場所  
に設置して、町民の安全を  
保っているものです。心な  
い人のために事故がおきる  
ことのないように、カーブ  
ミラーを大切にしましょう

## 11月から

### 検針日、集金日

#### が変ります

#### 東北電力五所川原(営)

このたび東北電力では、  
お客様の増加やいろいろな  
状況の変化に対応して、よ  
り一層業務を効果的に行う  
ため、これまでの検針日・  
集金日を組み替えることに  
なりました。  
○11月分は全面的に変更。  
○日曜日・祭日は休み。  
○12月分以降は若干の変更  
有り

## 戸籍の

### 窓口

発行の都合により  
2か月ほど遅れています

ご誕生  
おめでとう



(6月届出分)

- 蛸島千恵子 (一治) 嘉瀬
- 山中麻由美 (清美) 嘉瀬
- 鳴海 慎二 (繁実) 嘉瀬
- 今 勝弘 (文雄) 喜良市
- 西村美由紀 (貞明) 金木
- 三上 孝 (二三男) 喜良市
- 中谷 赴人 (晴祥) 川倉
- 徳田 貢 (重) 蒔田
- 杉山 圭子 (義光) 金木
- 松川 呆一 (春雄) 嘉瀬
- 内海 隆幸 (兼彦) 嘉瀬
- 原田知恵子 (清孝) 中柏木
- 吉田 寿志 (裕敏) 蒔田
- 鳴海 勝教 (正司) 喜良市



### 人口と世帯数

男 7,306  
 女 7,421  
 人口計 14,727  
 世帯数 3,699

(S52. 9. 30現在)

鳴海 功司 (春美) 嘉瀬  
 前田 真規子 (聖治) 金木  
 吉崎 健 (弘光) 嘉瀬  
 平川 吏々 (光信) 嘉瀬  
 中谷 有希 (博明) 川倉  
 桑田 希 (豊) 喜良市  
 尾野 弘和 (昭男) 金木  
 鈴木 友子 (正道) 金木  
 石田 香 (昇) 金木  
 山内 麻木美 (繁敏) 金木  
 青山 真紀子 (清海) 金木

(7月届出分)

ご結婚  
おめでとう



(6月届出分)

中村 潔 (利一) むつ市  
 沢田 圭子 (新太郎) 金木  
 小松 久 (武成) 嘉瀬  
 安田 智子 (定四郎) 鶴田町  
 磯部 直七 (源三郎) 五所市  
 工藤 テル (多市郎) 嘉瀬  
 三橋 治美 (信江) 蒔田  
 荒関 啓子 (清) 中里町  
 新岡 秀八 (弥八) 中里町  
 其田 綾子 (清正) 川倉

鳴海 誠 (勝利) 嘉瀬  
 原田 洋一 (勇) 中柏木  
 工藤 幸江 (博) 金木  
 秋元 智子 (幸徳) 嘉瀬  
 成田 美由紀 (勝幸) 藤枝  
 桑田 貴子 (昭夫) 喜良市  
 伊藤 公寿 (隆男) 金木  
 白川 亜弓 (貢) 嘉瀬  
 津島 健爾 (哲) 金木  
 棟方 洋子 (進) 喜良市  
 酒井 一伊 (幸治) 金木  
 泉谷 友孝 (佳世) 川倉  
 榊引 香代 (治光) 金木  
 佐藤 大記 (雅光) 金木  
 川口 英樹 (紘) 金木  
 工藤 憲二 (和行) 金木

木村 政美 (権五郎) 五所市  
 沢田 良子 (金雄) 嘉瀬  
 福長 行雄 (重雄) 嘉瀬  
 松岡 正子 (菊治) 秋田県  
 田中 光昭 (謙一) 鱒ヶ沢  
 沢田 真佐子 (直一) 金木  
 後藤 秀樹 (螢雪) 愛知県  
 横山 きく (金之助) 喜良市  
 葛西 喜昭 (勇) 平賀町  
 角田 智恵子 (吉之助) 金木  
 米谷 巡 (富雄) 喜良市  
 川口 智恵子 (正) 熊本県  
 小山内 広毅 (ミエ) 木造町  
 泉谷 茂子 (義美) 川倉  
 堀越 孝雄 (ノブエ) 東京都  
 菊池 きり子 (正広) 喜良市  
 小山内 裕二 (孫一) 藤枝  
 洪谷 政子 (金次郎) 東京都  
 北川 隆治 (徳一) 五所市  
 葛西 綾子 (忠毅) 金木  
 角田 建治 (貞一) 金木  
 田中 広子 (未用) 北海道  
 秋元 良一 (良作) 金木  
 小山内 から子 (治三郎) 嘉瀬  
 須藤 昭範 (清秀) 浪岡町  
 近藤 千江子 (富春) 喜良市  
 山中 法昭 (文雄) 嘉瀬  
 中谷 けい子 (三四郎) 川倉  
 工藤 秀雄 (源雄) 藤枝  
 蘭部 邦子 (祐作) 神奈川  
 桜田 俊勝 (徳次郎) 仙台  
 中村 玲子 (盛吉) 金木  
 松本 仁良 (武次) 愛知県  
 今登 美子 (登志逸) 喜良市

(7月届出分)

おくやみ  
申しあげます



(六月届出分)

荒関 しな (85) 金木  
 大橋 幸直 (28) 喜良市  
 花田 タミ (84) 嘉瀬  
 沢田 兼蔵 (67) 嘉瀬  
 山中 志な (82) 嘉瀬  
 白川 なよ (89) 金木  
 棟方 与一 (58) 嘉瀬  
 白川 兵太郎 (87) 蒔田  
 山田 ソサ (86) 金木  
 秋元 文蔵 (83) 嘉瀬  
 白川 キサ (61) 喜良市  
 太田 治 (63) 喜良市  
 木村 忠次郎 (35) 川倉  
 木村 治一郎 (76) 嘉瀬  
 白川 喜之丞 (63) 大東丘  
 岡田 与一郎 (64) 喜良市  
 加藤 新太郎 (77) 喜良市  
 三上 昇三 (40) 喜良市  
 土岐 安春 (39) 嘉瀬  
 外崎 勝一 (58) 嘉瀬  
 芳賀 とめ (86) 金木  
 棟方 千ヨエ (45) 金木  
 角田 豊定 (59) 金木  
 伊藤 猪之吉 (78) 喜良市

(七月届出分)

木津 谷伸三 (武五郎) 弘前  
 沢田 晶子 (嘉昭) 金木  
 其田 晴男 (昭二) 川倉  
 葛西 たき子 (三四郎) 市浦  
 平川 久男 (平太郎) 嘉瀬  
 沢田 きみ (万次郎) 嘉瀬  
 鳴海 貢 (業夫) 嘉瀬  
 原 みさを (光行) 静岡県  
 秋元 勝 (貞雄) 嘉瀬  
 四条 章枝 (八重子) 静岡  
 後藤 勝尚 (勝雄) 金木  
 岩槻 志江子 (清治) 宮城県  
 山中 明 (つわ) 嘉瀬  
 佐藤 愛子 (又止郎) 五所市  
 沢田 国雄 (国貞) 嘉瀬  
 杉浦 千代子 (繁雄) 愛知県  
 花田 勉 (永之助) 鱒ヶ沢  
 内海 桂子 (喜代市) 嘉瀬  
 江良 善博 (善五郎) 稲垣  
 山崎 博子 (昭二) 金木  
 其田 晴男 (昭二) 川倉  
 葛西 たき子 (三四郎) 市浦  
 平川 久男 (平太郎) 嘉瀬  
 沢田 きみ (万次郎) 嘉瀬  
 津島 秋好 (万蔵) 金木  
 秋田 淳子 (勝雄) 中里  
 今 一 (要蔵) 中里  
 桑田 厚子 (邦衛) 喜良市  
 山下 隆二 (惣一) 稚内市  
 工藤 寿子 (論) 嘉瀬  
 田中 清盛 (金作) 川倉  
 工藤 カツ (直太郎) 北海道  
 金田 勝広 (忠八郎) 弘前  
 長尾 時子 (喜代吉) 藤枝  
 棟方 武美 (とみゑ) 嘉瀬  
 佐々木 恵子 (忠造) 車力

### 編集後記

あすなる国体も無事終了し、津軽平野は収穫の真只中。今年はずっと晴が続いているので、脱穀も例年より早く終りそう。8・5津軽水害で心配された稲も重そうに穂を垂れ、農家の人たちも笑顔をかくせないようすで仕事をしています。

津軽特有のわら焼きスモッグが消えていくころには農家は出稼ぎなどによく人が、家族やふるさとに別れを告げて都会へ出ていきま

す。紅葉した木々に囲まれた私たちのふるさと。

川が流れ、夕やけの中に赤とんぼが飛び交うふるさと。

きのこ、くり、かぼちゃ味覚の秋にふさわしいふるさと。

このふるさとに雪が舞い降りるのも、そう遠くありません。出稼ぎに行く人はくれぐれも体を大切に……。もういくつねるとお正月。